2025年度（第17回）日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師
新規認定審査についての手引き

2024年12月

一般社団法人　日本褥瘡学会
理事長　須釜　淳子
認定師認定委員会
委員長　漆舘　聡志

一般社団法人日本褥瘡学会（以下，本会）は，本会認定師制度規則および同施行細則にもとづき，第17回在宅褥瘡予防・管理師新規認定審査を下記の要領で実施いたします。

１. 申請資格

在宅褥瘡予防・管理師認定審査申請者の資格は，本会認定師制度規則第４章第８条，同施行細則第４章第 14 条の申請資格を有した者に限ります。

1）　看護師（准看護師を除く），医師，薬剤師，管理栄養士，理学療法士，作業療法士，介護福祉士の免許（免許証取得後 4 年以上）を有するもの
2）　資格申請時に本会正会員であること
3）　2 年以上在宅療養に従事し，褥瘡の予防および医療に関与していること
4）　本会が主催する在宅褥瘡セミナーおよび在宅褥瘡管理者養成セミナー、または本会が運営する在宅褥瘡 e-ラーニングおよび在宅褥瘡管理者養成セミナーe ラーニングの受講証明書を有すること

２. 提出書類

本会ホームページから様式２，３，６，10，11 をダウンロードしご使用下さい。

1）　在宅褥瘡予防・管理師認定申請書（様式10）
2）　職種免許証のコピー
3）　履歴書　（様式２）
4）　医療・介護歴証明書（様式３-３または様式３-４）
5）　療養録　（様式11）
6）　下記の参加証、受講証のいずれか（様式６）
　・在宅褥瘡セミナー参加証2枚（※同一年度の参加証は不可）
　・在宅褥瘡セミナー参加証1枚　＋　在宅褥瘡e-ラーニング受講証明書1枚（※同一年度の受講も可）
　・在宅褥瘡管理者養成セミナー受講証明書1枚
　・在宅褥瘡管理者養成セミナーeラーニング受講証明書1枚
7）　認定審査料振込の領収書またはそれに代わるもののコピー（様式６）

上記を 1）から順番に並べ、チェックシートを同封しご提出ください。

３.提出書類記入・作成に関する注意事項

1）　各書類は印字（10.5ポイントに統一）か黒インクまたはボールペンを用いて楷書で記載し，用紙の所定欄に納まるよう作成してください。年号の記載は西暦を用いてください。

学会への入会年月日は，学会ホームページ内の「個人ページ」へログイン後，「登録情報の管理」ページにてご確認ください。なお，個人ページへのログインパスワードの初期設定は，事務局に登録した電話番号となります。

2）　（様式10）在宅褥瘡予防・管理師認定申請書

申請者は括弧内に以下のいずれかの職種を記載してください。

医師，看護師，薬剤師，管理栄養士，理学療法士，作業療法士，介護福祉士

3）　（様式３−３または様式３−４）医療・介護歴証明書

複数の施設で計2 年以上褥瘡の予防，医療に従事したことを証明する場合は（様式３−３）を施設毎にそれぞれ１枚提出してください。当該施設の所属長の署名捺印が得られない場合は直属の上長の署名捺印を得るか，（様式３−４）を使用して本会評議員の署名捺印を得てください。

4）　（様式11）療養録

(ア)療養録は申請日から2年以内の記録とします。

(イ)関与した期間には，申請者が予防・管理に介入した時期（年月を記入）の写真（１枚）を貼付し，その時点における評価を記載してください。

(ウ)褥瘡発生前では患者の状況（屈曲拘縮，姿勢など）が把握できる写真を貼付し，ブレーデンスケールの合計点を記載してください。

(エ)褥瘡発生後では臨床（病変部）の写真を貼付し，DESIGN-R 評価（当分の間，①2002 年版DESIGN 経過評価用 ②DESIGN-R ③改定DESIGN-R®2020 のうちいずれを用いても可としますが，その旨を明記してください。）で記載してください。なお，病変部の写真がない場合は年月および病変部，状況が把握できるよう症例報告欄に図示（イラストを記載）してください。

(オ)予防対策，治療経過には，体圧分散寝具名，主な栄養投与経路，予防対策（個別的・基本的な内容），治療経過（使用薬剤名・創傷被覆材名および使用目的）の療養記録を記載してください。

(カ)記録の記載はすべての職種共通とし，ホームページに掲載されている「療養記

録の見本」をもとに記載してください。

(キ)症例の開始から終了までの期間に制限はありません。各職種とも，５例記載してください。

5)　（様式６）受講証明書と認定審査料振込の領収書貼付用紙

所定の欄に参加証または受講証明書（コピー可）の必要枚数分と，認定審査料振込の領収書またはそれに代わるもののコピーを貼付してください。

４.書類送付先

審査書類は，簡易書留またはレターパック等の配達記録の残るもので委員会へ送付してください。

169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12 新宿ラムダックスビル9 階

（株）春恒社 学会事業部内 日本褥瘡学会認定師認定委員会 宛

５.認定審査料と振込先

認定審査料：3,000円

【郵便局でのお振り込みの場合】

郵便振替口座：00160-6-594527　加入者名：日本褥瘡学会認定師認定委員会

【他行からのお振り込みの場合】

ゆうちょ銀行　〇一九店（ゼロイチキュウ店）　当座　0594527

＊通信欄に「在宅褥瘡予防・管理師認定審査料」（カタカナでも可）と記載してください。（通信欄が無い場合は氏名の後にご入力下さい）

＊申込者のご名義でお振込みください。

＊納付後の審査料返金はいたしませんのであらかじめご了承ください。

６.書類提出期間

2025 年 2 月 1 日（土）　～　2025 年 3 月 31 日（月）消印有効

７.審査の時期

2025年6月末日までに実施予定です。

８.審査結果の発表および登録

審査結果は，理事会の議を経て 8 月までに申請者へ通知します。合格者には認定登録料 3,000 円の納付書をお送り致します。入金を確認後，理事長が学会の在宅褥瘡予防・管理師資格取得者名簿に登録のうえ公示します。認定証は，追って理事長が本人に送付します。

９.資格有効期間

本審査に合格された方の資格有効期間は，2025 年 9 月 1 日～2030 年 8 月 31 日です。2030 年に資格更新手続きが必要となります。

10.在宅褥瘡管理者資格取得者の登録について

厚生労働省が認定した在宅褥瘡管理者の資格を有する医師および看護師が，日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師の資格を希望する場合は，日本褥瘡学会の入会手続きを経た後に日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師として認定・登録することができます。登録を希望される方は日本褥瘡学会事務局へメールでご連絡ください。

E-Mail：jokusou@shunkosha.com

11.問い合わせ先

日本褥瘡学会認定師認定委員会 委員長　漆舘　聡志

E-Mail：jspuninteil@shunkosha.com